ユニバーサルレジンセメント

ジーシー　ジーセム　ユニバーサル
ジーシー　ジーセム　ユニバーサル　カートリッジ　テクニックガイド

ご使用に際しては、必ず製品の電子添文をお読みください。

重 要

ご使用前に必ずお読みください。

レジンセメント



レジンセメント



プライマー



使用方法①

ジーセム　ユニバーサル
ジーセム　ユニバーサル　カートリッジ
のみでの使用

使用方法② **使用方法③**

ジーセム　ユニバーサル　ジーセム　ユニバーサル　カートリッジ
Gーボンド　ユニバーサル
との併用

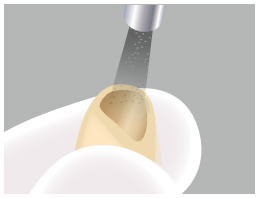
適用症例	材質	使用方法
インレー / アンレー クラウン / ブリッジ ベニア ★1	金属 / ジルコニア ハイブリッドレジン / セラミックス CAD/CAMハイブリッドレジンブロック	使用方法① 使用方法②
コア ポスト ★2	金属 ファイバーポスト	使用方法③

★1 ベニアはハイブリッドレジンもしくはセラミックスの単冠に限ります。ベニアの場合は必ず 使用方法② を確認してください。

★2 ポストの接着時にはジーセム　ユニバーサル（オートミックスタイプ）を使用してください。

準備方法

1. 補綴装置の前処理



アルミナサンドブラスト処理後、超音波洗浄を行います。

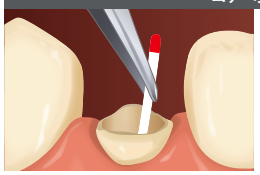
2. 窩洞・支台歯の清掃

補綴装置の場合

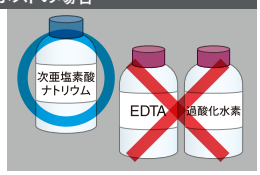


超音波スケーラーなどを用い、仮封材、仮着材などの除去を行い、充分に水洗・乾燥を行います。

コア・ポストの場合



超音波スケーラーなどを用い、仮封材を除去後、充分に水洗・乾燥を行います。
さらに、ペーパーポイントなどを用い、充分に乾燥します。



根管壁の洗浄に薬剤を使用する場合は、次亜塩素酸ナトリウム水溶液を使用してください。
※EDTA水溶液及び過酸化水素水は、セメントの硬化・接着阻害の要因となりますので、使用しないでください。

3. 試適後の清掃



試適後は、リン酸による清掃を行い、充分に水洗・乾燥を行います。

表1 サンドブラスト条件

補綴装置	噴霧圧（MPa）
ジルコニア / 金属	0.3〜0.4
CAD / CAM冠 ハイブリッドレジン	0.1〜0.2
セラミックス	不要

ジーセム　ユニバーサル

シリンジの準備



キャップを取り外し、ペーストを少量押し出して、同時に出ることを確認した後にすり切ります。

ミキシングチップ装着



ミキシングチップを装着します。

ジーセム　ユニバーサル　カートリッジ

セメントの採取



CDディスペンサーを用い、ペーストを採取します。

セメントの練和

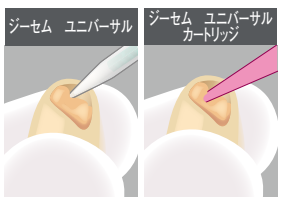


10秒間しっかり練和します。

※初めてあるいは期間をおいて使用する場合は押し出して左右のペーストの先端を合わせてください。

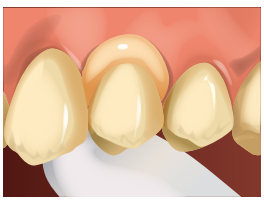
使用方法①　ジーセム　ユニバーサル　ジーセム　ユニバーサル　カートリッジ　のみの場合（クラウン接着の場合）

1. セメントの塗布



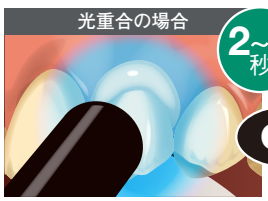
セメントは補綴装置側に塗布します。

2. 口腔内への装着



3. 余剰セメントの半硬化

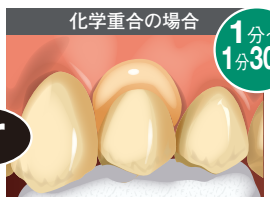
光重合の場合



補綴装置を押さえながら、余剰セメントに光照射します。（目安：Gーライト　プリマⅡ　Plus 10モードまたはスリムライト　Lowモードの場合、1 cm離して2〜3秒光照射。）

or

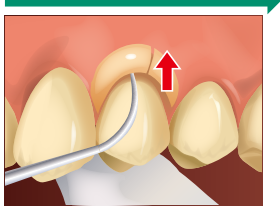
化学重合の場合



装着後1分〜1分30秒程度で、余剰セメントは半硬化します。

※余剰セメントの半硬化までの時間は、セメントの色調や周囲の環境（光・温度）によって異なりますのでご注意ください。

4. 余剰セメントの除去



補綴装置を押さえながら装着方向に向けて余剰セメントを除去します。

5. 最終硬化

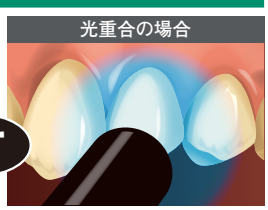
化学重合の場合



余剰セメント除去後、セメントの最終硬化時間は4分です。

or

光重合の場合



補綴装置が光透過性である場合は、光照射（表2）での最終硬化も可能です。

表2 光照射時間

歯科重合用光照射器	照射時間
ハロゲンランプ歯科重合用光照射器	20秒
LED歯科重合用光照射器（700 mW/cm²以上）※1	10秒
LED歯科重合用光照射器（2000 mW/cm²以上）※2	6秒

・ハロゲンランプ歯科重合用光照射器：有効波長域が450〜515 nm
・LED歯科重合用光照射器：光源が青色LEDで発光スペクトルのピークトップが450〜480 nm

※1　例：Gーライト　プリマⅡ　Plus　10モード
　　スリムライト　Lowモード

※2　例：Gーライト　プリマⅡ　Plus　F3モード（3秒×2回）
　　スリムライト　Highモード（3秒×2回）

ユニバーサルレジンセメント

ジーシー　ジーセム　ユニバーサル
ジーシー　ジーセム　ユニバーサル　カートリッジ　テクニックガイド

ご使用に際しては、必ず製品の電子添文をお読みください。

重 要

ご使用前に必ずお読みください。

Gーボンド　ユニバーサルを使用する場合は、電子添文をご確認ください。

使用方法② Gーボンド　ユニバーサルとの併用の場合（クラウン接着の場合）

1. 補綴装置の前処理



補綴装置へGーボンド　ユニバーサルを使用する場合は、Gーボンド　ユニバーサルを均一に一層塗布後、必要に応じてエアーブローします。＊

※接着ブリッジ・ラミネートベニアの場合は、補綴装置へのプライマー処理、エナメル質へのリン酸エッチングおよび歯質へのプライマー処理を必ず行ってください。

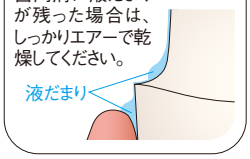
2. 窩洞・支台歯の前処理



充分に水洗・乾燥を行います。歯面にGーボンド　ユニバーサルを使用する場合は、均一に一層塗布後、必要に応じてエアーブローします。＊

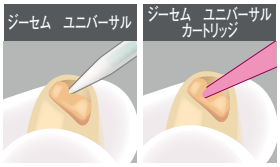
★Gーボンド　ユニバーサル 塗布時のポイント

歯肉溝に液だまりが残った場合は、しっかりエアーで乾燥してください。



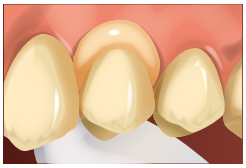
＊
基本的にエアーブローは不要です。液だまりがある場合には、エアーブローで薄く均一に伸ばします。なお、エアーブローの圧力や時間の条件はありません。

3. セメントの塗布

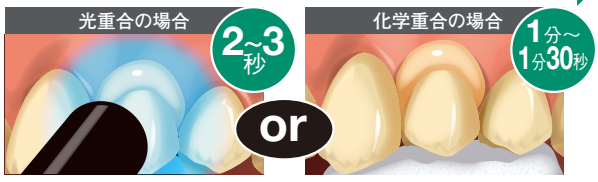


セメントは補綴装置側に塗布します。

4. 口腔内への装着



5. 余剰セメントの半硬化

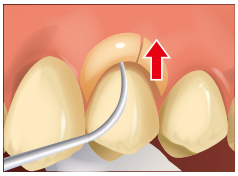


補綴装置を押さえながら、余剰セメントに光照射します。（目安：Gーライト　プリマⅡ　Plus 10モードまたはスリムライト　Lowモードの場合、1 cm離して2~3秒光照射。）

装着後1分~1分30秒程度で、余剰セメントは半硬化します。

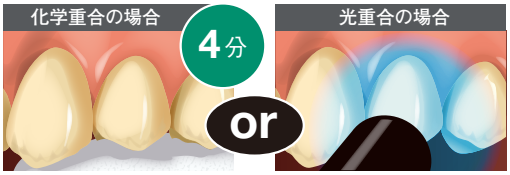
※余剰セメントの半硬化までの時間は、セメントの色調や周囲の環境（光・温度）によって異なりますのでご注意ください。

6. 余剰セメントの除去



補綴装置を押さえながら装着方向に向けて余剰セメントを除去します。

7. 最終硬化



余剰セメント除去後、セメントの最終硬化時間は4分です。

補綴装置が光透過性である場合は、光照射（表2）での最終硬化も可能です。

使用方法③ ファイバーポストレジンコア接着の場合

1. コアの前処理



コア被着面へGーボンド　ユニバーサルを使用する場合は、Gーボンド　ユニバーサルを均一に一層塗布後、必要に応じてエアーブローします。＊

＊
基本的にエアーブローは不要です。液だまりがある場合には、エアーブローで薄く均一に伸ばします。なお、エアーブローの圧力や時間の条件はありません。

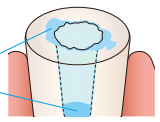
2. 髄腔・根管の前処理



充分に水洗、乾燥を行います。根管内に、Gーボンド　ユニバーサルを使用する場合は、均一に一層塗布後、必要に応じてエアーブローします。＊

ペーパーポイントを併用すると液だまりの除去に効果的です。

★Gーボンド　ユニバーサル 塗布時のポイント

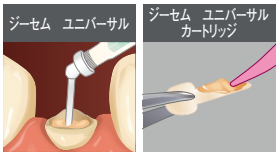


3. セメントの塗布



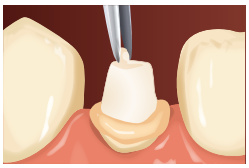
コア被着面にセメントを塗布します。

●根管内にGーボンド　ユニバーサルを使用しない場合



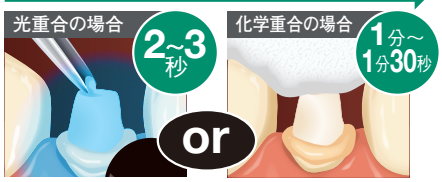
ジーセム　ユニバーサル（オートミックスタイプ）は根管内にセメントを填入します。ジーセム　ユニバーサル　カートリッジはコア被着面にセメントを塗布します。

4. 口腔内への装着



※ポストを接着する場合は、必ずジーセム　ユニバーサル（オートミックスタイプ）をご使用ください。
根管内にセメントを填入し、気泡が入らないように注意しながら、セメント填入後1分以内にポストを挿入してください。

5. 余剰セメントの半硬化

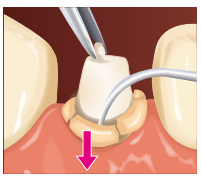


コアを押さえながら、余剰セメントに光照射します。（目安：Gーライト　プリマⅡ　Plus 10モードまたはスリムライト　Lowモードの場合、1 cm離して2~3秒光照射。）

装着後1分~1分30秒程度で、余剰セメントは半硬化します。

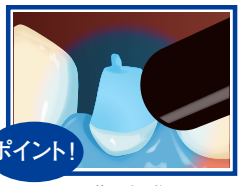
※余剰セメントの半硬化までの時間は、セメントの色調や周囲の環境（光・温度）によって異なりますのでご注意ください。

6. 余剰セメントの除去



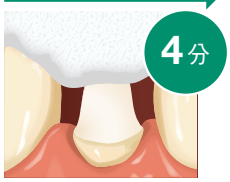
コアを押さえながら装着方向に向けて、余剰セメントを除去します。

7. マージンへの光照射



セメント硬化を促進させるため、余剰セメント除去後、各方向から光照射（表2）を行います。

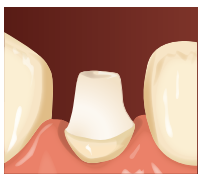
8. 最終硬化



ワッテなどをかんだ状態で保持します。余剰セメント除去後、セメントの最終硬化時間は4分です。

●根管内にGーボンド　ユニバーサルを使用しない場合
余剰セメント除去後10分経過後、支台歯形成を行ってください。

9. 支台歯完成



支台歯形成やテンポラリークラウンの製作を行います。

表3 材料別プライマー処理方法

	プライマー	プライマー処理
金属・ジルコニア・アルミナ	Gーボンド　ユニバーサル	適宜 ※3
ハイブリッドレジン（CAD / CAM冠含む）		
ガラスセラミックス（ラミネートベニア含む）		
メタルコア・レジンコア		
ファイバーポスト		
歯質	Gーボンド　ユニバーサル	適宜 ※4

※3　接着ブリッジ・ラミネートベニアの場合は、必ず補綴装置にプライマー処理を行ってください。

※4　接着ブリッジやラミネートベニアの場合は、必ずエナメル質へのリン酸エッチング、歯質にプライマー処理を行ってください。

発売元
株式会社 ジーシー
東京都文京区本郷3丁目2番14号
0120-416480

製造販売元
株式会社 ジーシー
東京都板橋区蓮沼町76番1号
ジーシー　ジーセム　ユニバーサル
管理医療機器　歯科接着用レジンセメント
307AKBZX00104000
ジーシー　ジーセム　ユニバーサル　カートリッジ
管理医療機器　歯科接着用レジンセメント
307AKBZX00105000

製造販売元
株式会社 ジーシーデンタルプロダクツ
愛知県春日井市鳥居松町2丁目285番地
ジーシー　Gーボンド　ユニバーサル
管理医療機器　歯科用象牙質接着剤
307AKBZX00014000

30003678
240461 SK